

# Act Locally

環境政策課 ☎(584)4691 📠(584)4818

環境学習を通して共に学び・考え・行動し、豊かな地球環境を守り、未来へつなぐ

自然と共生するまち  
企業が本気で取り組む  
生物多様性保全活動



2代目の「もりビオ」案内図



旭化成株式会社 守山製造所のビオトープ「もりビオ」が、令和7年に国の「自然共生サイト」に認定されました。

「もりビオ」は平成27年に、生物多様性の保全のために造られた水辺で、現在は2代目になります。

生物多様性保全活動は旭化成グループ全体の方針となっていますが、国の自然共生サイトの認定はグループの中でも2例目。全国に先駆けて水や生物多様性などの保全に取り組んできた成果だと思えます。

旭化成株式会社 環境安全部  
浦和 政宗さん、津留 隆秀さん



国の「自然共生サイト」に認定  
生物多様性を守る旭化成のビオトープ



ビオトープの管理作業



「もりビオ」は、ハリヨとトンボの保全を主な活動としています。

ハリヨは水温の低い湧水環境に住むデリケートな魚なので、夏の酷暑緩和のための池の水温管理、藻や泥の除去、ザリガニの駆除など、仕事の合間を縫いながらの管理作業を行っています。

トンボの保全では、特に近隣で数が減っている「マイコアカネ」を殖やそうと、ビオトープの一部に産卵床を作りました。

初代の「もりビオ」は工場の門の内側。地域の人たちにも環境や水辺の生物に興味を持って親しんでほしいと考え、誰でも入れる門の外に2代目のビオトープを作りました。

夏休みには近くの草地や水辺で「トンボ観察会」を開催するなど、地域の人たちと一緒に生物多様性や環境の保全に取り組んでいます。

「もりビオ」はだれでも自由に入れる場所となっているので、ぜひハリヨやトンボに会いに来てください。

## 環境学習 イベント情報

### もうひとつのほたる観賞会

時 3月20日(金・祝)～31日(火)午後7時～8時30分

※期間内の雨の日に開催。

開催日は、当日午前10時ごろまでに、ほたるの森資料館  
LINE公式アカウントから連絡します。

内 ホテルの幼虫上陸調査

定 10人

¥500円

持 レインコート、長靴

申 3月16日(月)までに右記LINE公式アカウント(友だち登録要)または電話で下記へ。

所・☎ほたるの森資料館

☎(583)9680



ほたるの森資料館  
LINE公式アカウント